



R-Stage+D キット 取扱説明書

商品番号：01-03-7001

シリンダーヘッド適応車

モンキー／ゴリラ：Z50J-1000001～2499999

AB27-1000001～

モンキーBAJA：Z50J-1700001～

モンキーR／RT：AB22-1000017～

6Vダックス：ST50-1000001～6346265

ダックス50：AB26-1000001～

マグナ50：AC13-1000010～

XR50R：AE03-1000001～

CRF50F：AE03-1400001～

XR70R：DE02-1000001～

CRF70F：DE02-1700001～

CD90：HA03-1000005～

☆CD90は、上記フレーム番号のエンジンに適合

- ・このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

- バルブ挟み角を変更し、燃焼室形状の変更から、燃焼効率を向上させました。
- インテークバルブ傘径を26mmに、エキゾーストバルブ傘径を22.5mmに拡大し、ポート形状の大幅な変更により吸排気効率を高めました。
- ステム径を共に4.5mmにし、バルブスプリングをシングルに、さらにチタンバルブスプリングリテーナーを標準装備し、バルブの追従性を高めました。
- デコンプレッサー機構付きカムシャフトを使用することで、高圧縮比化されたR-Stage+Dボアアップでも、ミッションやキックシャフト等に負担をかけずに軽いキック力でエンジンの始動が可能になりました。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎この製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎このキットの取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。上記適合車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- ◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎シリンダーヘッドにシリアルNo.を刻印しています。部品注文時にシリアルNo.が必要になる場合があります。
- ◎ボルト、ナット、ノックピン、パッキンの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎液体パッキン等は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。
- ◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
- ◎スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。尚、抵抗入りスパークプラグの場合は必ず抵抗入りの物をご使用下さい。
- ◎点火系は当社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。
- ◎ノーマルクラッチは使用不可の為、遠心フィルターがなくなります。外部のオイルフィルターを装着して下さい。
- ◎必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。
- ◎エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-40 / 15W-50程度の物をご使用下さい。
- ◎使用回転数の上限は12000rpmとなります。エンジン回転計を取り付け、必ず限界回転数以下でご使用下さい。
- ◎スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。
- ◎このキットは単独で使用出来ません。「当社推奨エンジンパーツ」を参照して下さい。
- ◎このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。
- ◎もし一般公道で使用される場合は、道路運送車両法の保安基準を充たし、原付2種登録が必要となります。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意下さい。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。



注意

この表示の内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・このパーツはクローズド競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。35℃以下。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)



警告

この表示の内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。(火災の原因となる恐れがあります。)
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行って下さい。(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行って下さい。(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

●走行前の注意

①使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

②このキットを取り付けると遠心フィルターがなくなります。外部オイルフィルター付の乾式クラッチ又はスペシャルクラッチを装着して下さい。

③スプロケットの変更

◇このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行って下さい。

このキット単体では使用することは出来ません。

専用のボアアップ及びボアストロークアップキットを別紙を参考にご購入下さい。(フルキット購入時除く)

●その他

オイルクーラー

◇このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお勧めします。

●カムシャフトについて

◇シリンダーヘッドキット単品にてご購入された場合は、別途専用カムシャフトが必要です。カムシャフトは用途や排気量によって数種類のプロファイルを用意しております。又、フルキットにて購入され同梱されているカムシャフト以外に、オプション品として検討して頂けます。別紙を参照して下さい。

●使用回転数

◇使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。P3のカムシャフト比較グラフを参考にして、エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。

◇特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意下さい。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

●バルブスプリングリテーナー

◇このシリンダーヘッドは、チタンバルブスプリングリテーナーを標準装備しております。スチールリテーナーに比べ約30%の軽量を実現しております。表面にはHV1500以上もの表面硬度をもつコーティングを採用しております。従来のコーティングよりも耐磨耗性を向上させています。ただし、耐久性につきましては、スチール製に比べ劣りますので定期的な点検を必ず行い、損傷、消耗があれば、新品と交換して下さい。又、耐久性を重視される方は、スチール製バルブスプリングリテーナーに交換下さい。

ホンダ製品で使用可能なバルブスプリングリテーナーがございます。
品番14771-MR8-000

●シリンダーヘッドには、管理NoとしてヘッドNo(シリアル)を打刻しております。

リペアパーツ発注時、このヘッドNoが必要となる場合があります。リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、下記の例を参考に発注して下さい。

☆シリンダーヘッド左側面に打刻してあるNoをひかえる。

ヘッドNo-RSD-000001

発注例→シリンダーヘッドキット、リペア

ヘッドNo-RSD-000001→インテークバルブ
数量1本



●シリンダーヘッド単品で購入された場合は、排気量等、組み合わせを選んで組み付けて頂けるセットを用意しております。別紙「ボア&ストロークアップキット参照表」を参考にキット内容をご検討下さい。不明な点やキットの細かい内容はお買い上げ頂いた販売店、又は、当社までお問い合わせ下さい。

●当社推奨エンジンパーツ

※このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

推奨パーツ			
クラッチ	スペシャルクラッチキット	モンキー／ゴリラ	
	乾式クラッチキット	モンキー／ゴリラ	
点火系	ノーマルC.D.I		
	ハイパーC.D.I	モンキー／ゴリラ	07-02-15
	C.D.I マグネット	モンキー／ゴリラ、モンキーR	05-02-051
キャブレター	京浜PC20	モンキー／ゴリラ	88～106cc
	京浜PD22	モンキー／ゴリラ、モンキーR、マグナ50、ダックス50、CRF50F、CRF70F	88～106cc
	京浜PE24	モンキー／ゴリラ、CRF50F、CRF70F、CD90	88～124cc
	京浜PE28	モンキー／ゴリラ、モンキーR	106～124cc
	三國VM26	モンキー／ゴリラ、モンキーR、マグナ50、ダックス50、CRF50F、CRF70F、CD90	88～124cc
オイルポンプ	スーパーオイルポンプキット	01-16-0051	
カムチェーン (シリンダーヘッドキット時のみ)	強化カムチェーンキット	88cc	01-14-002
		106cc	
		124cc／CD90	01-14-003
オイルキャッチタンク (ヘッドブリーザーキャップ使用時)	モンキー／ゴリラのみ	09-04-031	
		09-04-032	

☆CD90車両への搭載は、キャブレター適応が無い為に出来ません。
CD90の適応フレーム番号のエンジンの方に適合します。ご注意ください。

●オプションカムシャフトについて

○本キットに使用出来るカムシャフトを数種類ご用意しております。
各排気量で用途に合ったカムシャフトを右表を参考に選択し、ご使用をお楽しみ下さい。

R-10カムシャフト	01-08-0010D	88／106cc同梱
R-15カムシャフト	01-08-0015D	124cc／CD90同梱
R-20カムシャフト	01-08-0020D	オプション品

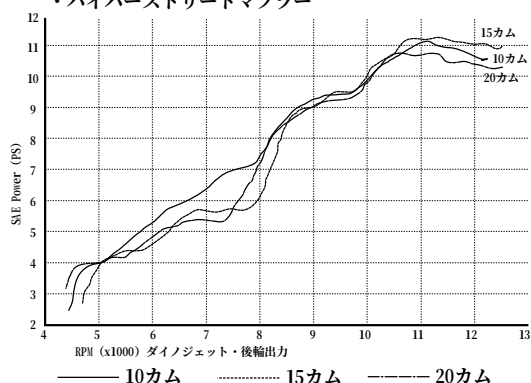
○カムシャフトの名称について、当社ではカムシャフトの呼び名を数字で表しています。
例えばR-○○の○○部の数字が大きくなればカムシャフトプロファイルの作動角度も広くなり、数字が小さくなれば狭くなります。一般に作動角度が広くなれば高速回転型、狭くなれば低速回転型になります。
但し、カムプロファイルには、排気量や仕様、用途等いろいろな要素が絡み合っていますので、表を一つの参考として、用途に合わせて適切なカムシャフトを選択して下さい。

☆カムシャフト比較データー表

注) ダイノジェットによる測定データーですので、実走とは異なります。参考データーとして検討下さい。エンジン出力は気温に大きく左右されます。

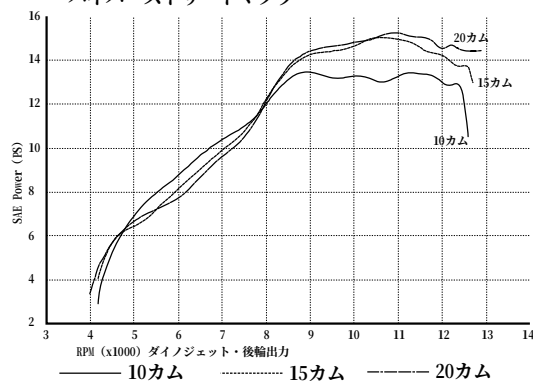
■Rステージ+Dボアアップキット88ccに各カムシャフトを取付けた場合

- ・Rステージボアアップキット88cc
- ・MIKUNI VM26ビッグボアキャブレターキット
- ・ハイパーストリートマフラー



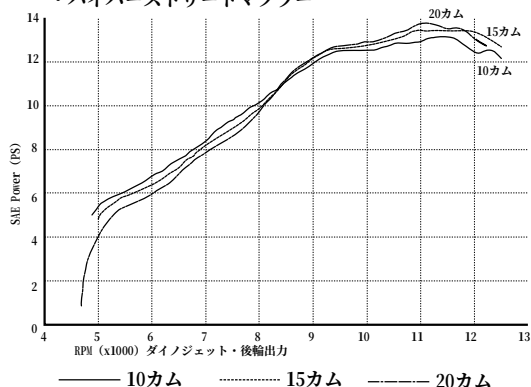
■Rステージ+Dボアアップキット124ccに各カムシャフトを取付けた場合

- ・Rステージボア&スーパーストロークアップキット124cc
- ・KEIHIN PE28ビッグボアキャブレターキット
- ・ハイパーストリートマフラー

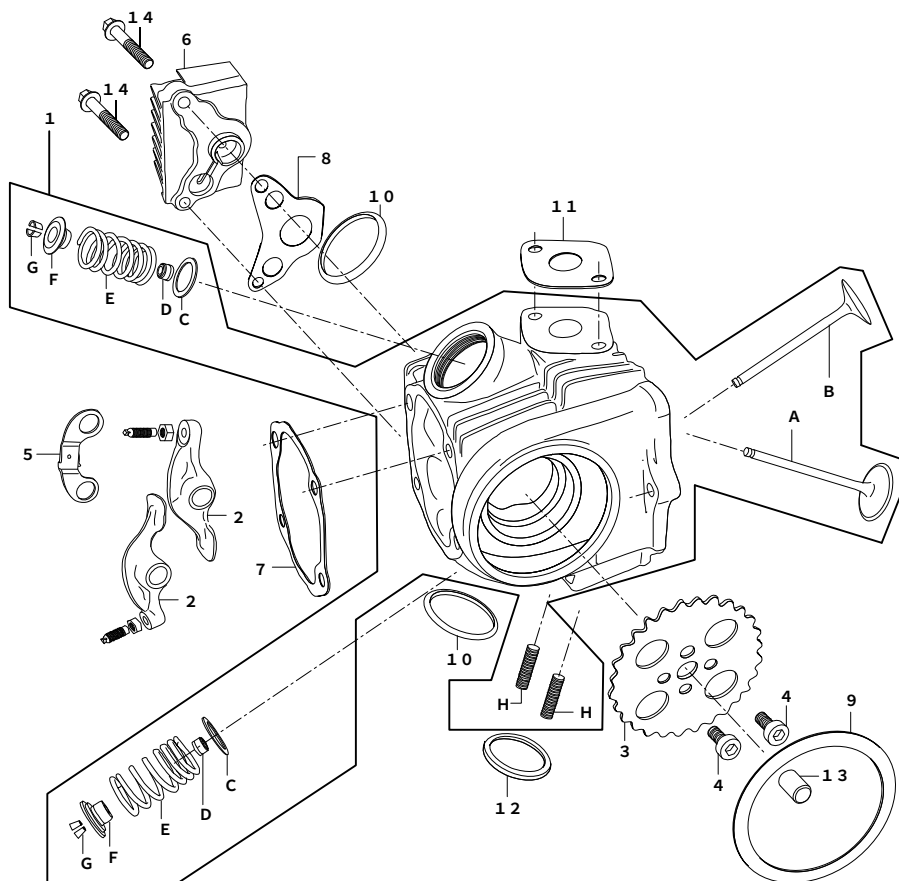


■Rステージ+Dボアアップキット106ccに各カムシャフトを取付けた場合

- ・Rステージボア&スーパーストロークアップキット106cc
- ・KEIHIN PE28ビッグボアキャブレターキット
- ・ハイパーストリートマフラー

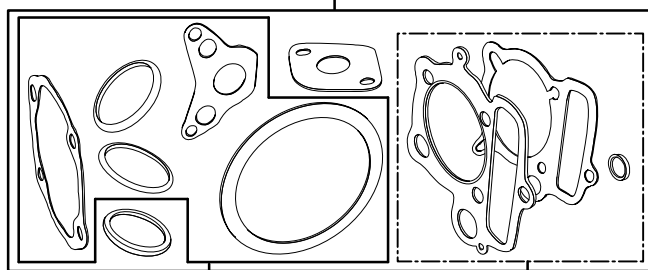


～商品内容～



※補修パーツは、下記リペア品番にてご発注下さい。又、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいませ様、お願い致します。

01-13-0501 (88cc/106cc)
01-13-0604V (113cc/124cc)



01-13-7002

01-13-7003V (88cc/106cc)
01-13-8003V (113cc/124cc)

※注：シリンダーの種類によりガスケットキットは異なります。ガスケットキット購入時は、間違わない様注意して下さい。

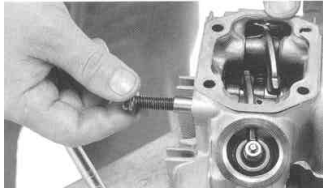
番号	名称	数量	リペア品番	人数
1	シリンダーヘッドCOMP.	1	RS/H-2SM-T000	1
2	ロッカーアーム	2	00-01-0004	1
3	カムスプロケット	1	000-08-003	1
4	キャップスクリュー M5×12	2	000-08-011	4
5	ストッパプレート	1	000-03-066	1
6	R.ヘッドサイドカバー	1	000-03-103 (SET)	1
7	シリンダーヘッドカバーガスケット	1		1
8	R.シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	01-13-7002 (SET)	1
9	L.シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1		1
10	Oリング	2		2
11	マニホールドガスケット	1	000-13-053 (SET)	3
12	エキゾーストパイプガスケット	1	000-13-046 (SET)	2
13	ノックピン 8×12	1	000-03-092 (SET)	3
14	フランジボルト M6×25	2	BW-00-0042 (SET)	4

記号	部品名	数量	リペア品番	人数
A	インテイクバルブ	1	14711-GFL-T01	1
B	エキゾーストバルブ	1	14721-GFL-T01	1
C	バルブスプリングアウターシート	2	000-03-065 (SET)	2
D	バルブステムシール	2	000-03-064 (SET)	2
E	バルブスプリング	2	01-12-0102 (SET)	2
F	バルブスプリングリテーナー	2	01-12-084 (SET)	2
G	バルブコッタ	4	000-03-056 (SET)	4
H	スタッドボルト 6×32	2	000-03-057 (SET)	2

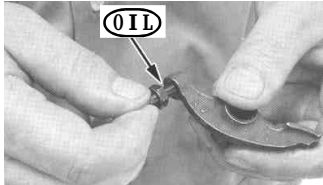
株式会社 **SPECIAL PARTS 武川** 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

～シリンダーヘッド取り付け要領～

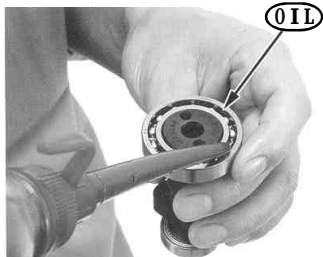
- オリジナルのシリンダーヘッドのロッカーアームシャフトとロッカーアームのアジャストボルト及びアジャストナットを取り外します。



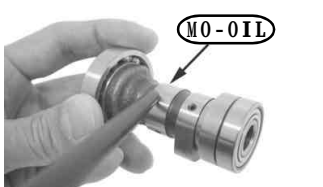
- キット内のロッカーアームと、取り外したアジャストボルトにエンジンオイルを塗布し、取り付けます。



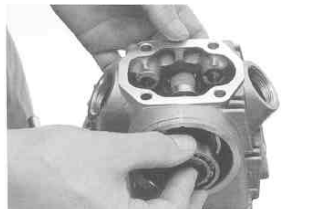
- 専用のカムシャフトの両端のベアリングにエンジンオイルを塗布します。



- カム山にモリブデン溶液を塗布します。



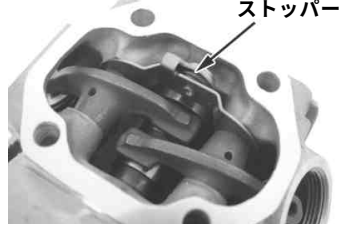
- キットのシリンダーヘッドにカムシャフトをセットします。



デコンプカムのストッパー部は燃焼室側に向けておきます。



- シリンダーヘッドにキット内のストッパープレートのストッパー部をシリンダーヘッド右側に向け、ロッカーアームと共にセットします。



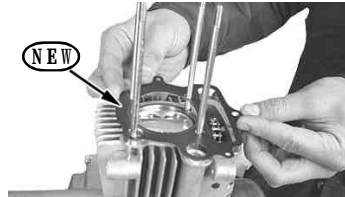
- オリジナルのロッカーアームシャフトにモリブデン溶液を塗布し、ロッカーアームシャフトのネジ部を外側に向け、ロッカーアームとストッパープレートの穴位置を合わせ、ロッカーアームシャフトを取り付けます。



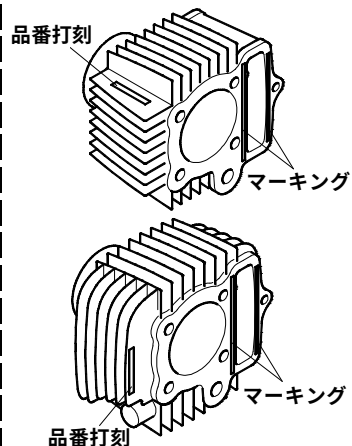
- シリンダーにキット内の8×14のノックピンをノックピン穴にセットします。



- シリンダー上面をよく脱脂します。
○Vシリンダー、Hシリンダー、Sシリンダー（スカット）はシリンダーヘッドガasketを取り付けます。

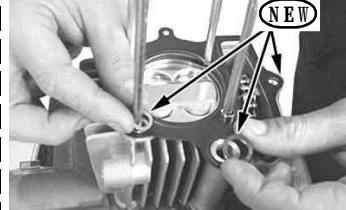


注) これらのシリンダーは上面にマーキング、またはフィン部に品番が打刻されています。



- 品番やマーキングが無いシリンダー、キット内にラバーガスケット（緑）が付属しているシリンダーにはシリンダーヘッドガスケット、ラバーパッキン（黒）、ラバーガスケット（緑）を取り付けます。

旧型シリンダーキット時のみ



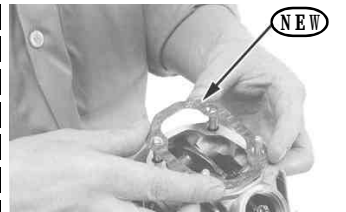
- ピストンを上死点に合わせて、シリンダーヘッドを取り付けます。



- カムチェーンがクランクケース内に落ちない様に固定しておきます。



- シリンダーヘッドにシリンダーヘッドカバーガスケットをセットします。



- シリンダーヘッドカバーのマークをEXにセットし、スタットボルトネジ部に少量のアルミスペーシャルを塗布し、シーリングワッシャとナットを取り付けます。（エンジンを前から見て左下に、銅ワッシャ、残りがスチールワッシャ、右下に6角ナット、残りがふくるナットを各位置に取り付ける。）



- スタットボルトのナットを対角に2～3回に分けて規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.2 kgf·m)



- シリンダー部のサイドボルト及びシリンダーヘッド部のサイドボルトを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

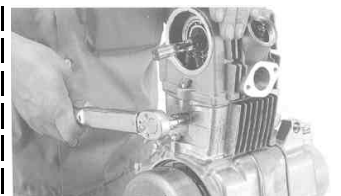
$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.2 kgf·m)



- カムチェーンガイドローラーのボルトを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

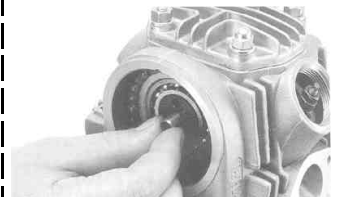
$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
(1.0 kgf·m)



- カムチェーンテンショナー部のサイドボルトを取り外します。



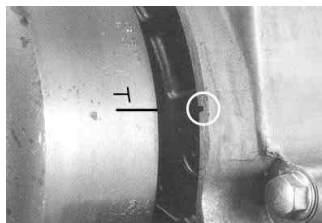
- カムシャフトのセンターにキット内の8×12のノックピンを取り付けます。



○カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、キット内のカムスプロケットプレート、キャップスクリューM5×12（黒色）2本を用いて取り付けます。

（この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。）

この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの“O”マークがシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。



○クランクシャフトを固定し、カムスプロケットを固定しているキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



○キット内の右サイドカバーガスケットをキット内の右サイドカバーにセットし、シリンダーヘッドにキット内のフランジボルト2本を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



○クランクシャフトを反時計方向に2回転以上回し、デコンプを解除した後、サイドマークを合わせます。

※クランクシャフトは時計方向に回さないで下さい。デコンプが作動し、バルブクリアランスの調整が出来ません。

○アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。

IN: 0.08（冷間時）±0.03

EX: 0.08（冷間時）±0.03



○アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

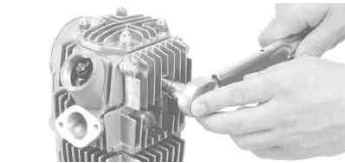


○左シリンダーヘッドカバーにキット内の新品ガスケットを取り付け、シリンダーヘッド出っ張り部と左シリンダーヘッドカバーの合わせ位置を合わせて取り付け、右シリンダーヘッドカバー部からオリジナルのシーリングワッシャ、フランジボルトを用いて取り付けます。



○取り付けしたフランジボルトを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



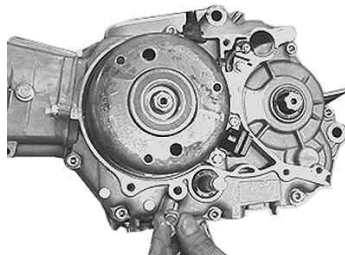
○オリジナルのタペットキャップにキット内の新品のOリングを取り付け、Oリング部に少量のエンジンオイルを塗布し取り付け、規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 8 \sim 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($0.8 \sim 1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



○カムチェーンテンショナー部のサイドボルト穴からエンジンオイルを注入し、サイドボルトを締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 8 \text{ N} \cdot \text{m}$
($0.8 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

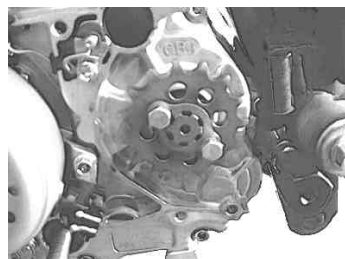


○サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームに取り付けます。

△注意：必ずマニュアルの指示を守る事。

○使用するキャブレターキットの取説に従いキャブレターを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



○ジェネレーターカバーを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 7 \sim 11 \text{ N} \cdot \text{m}$
($0.7 \sim 1.1 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



○エンジンオイルを使用するクラッチキットの指示している量まで入れます。

○サービスマニュアルを参照し、ドライブチェーンを取り付けます。

○3点支持クランクシャフト（3B）使用時はクランクシャフトの取り付けマニュアルの支持に従い、ジェネレーターカバー取り付けます。

☆エンジン始動☆

○イグニッションキー、ガスコックがOFFになっていることを確認します。

○しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを行きわたらせます。

○スパークプラグを取り付けます。プラグのネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

○プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。

○エンジンに付着した汚れをよく拭き取ります。

○ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、エンジンを始動させます。

△警告：必ず換気のよい場所で行う事。

○異音など異常が無いことを確認します。

○異常が無ければ30 kmから50 km程度慣らし運転をし、再度バルブクリアランスを点検します。

△注意：必ず冷間時に行う事。

○100 kmから150 km位まで再度慣らし運転を行います。

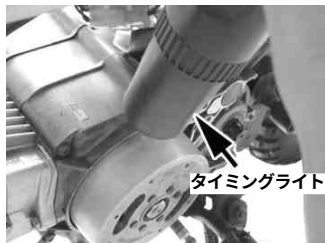
○慣らし運転終了後、異音やブローパイガスなど異常が無いことを確認します。

（異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。）

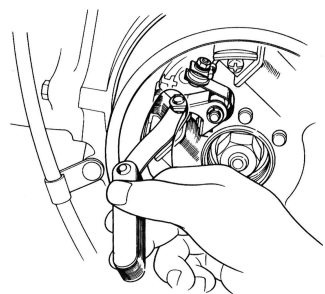
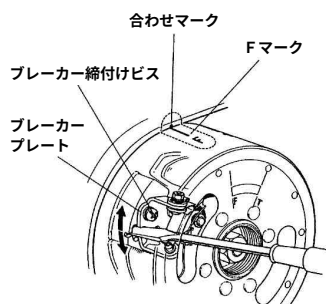
△警告：再使用出来ないパーツは再使用しない事。

6 V 車両の場合

- 点火タイミングがずれていると、本来の性能を発揮しない上に、重大な故障にもつながる恐れがあります。点火タイミングの点検と調整を行うことをお勧めします。ご自分で出来ない場合は、バイクショップ等で点検することをお勧めします。



- タイミングライト（00-01-009）を用いて、アイドリング時にフライホイールの‘F’マークとクランクケースの合わせマークとが合っているか確認する。



- 調整はブレーカー締付けビスを緩め、ブレーカープレートを少しずつ動かして行う。
- 調整を行った後に、クランクシャフトを回してポイントの隙間が一番開く位置に合わせ、シクネスゲージでその隙間を測定する。
ポイント隙間 0.3～0.4mm
範囲外の場合はポイントの交換をする。

～オーナーズ／マニュアル～

警告

このシリンダーヘッドマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

○トルクの単位記述

1 k g f ・ m = 9.8 0 6 6 5 N ・ m (ニュートンメートル)

○モリブデン溶液→マーク (MO-OIL)

モリブデングリースとエンジンオイル1：1の割合で混合して作る。

∴モリブデン溶液塗布指示部には、モリブデン溶液、又は、アッセンブリーペーストを塗布すること。

○オーバーホール毎交換品→マーク (NEW)

分解毎に新品と交換する必要がある部品を示すので、必ず交換すること。

○アルミスペシャル (耐熱潤滑ペースト) →マーク (AL-SPL)

・アルミスペシャル＝耐熱潤滑ペースト、高温、重荷重のカジリ、溶着を防止するグリース。

(用途、スパークプラグ、エキゾーストマニホールド等高温部に効果的)

☆指示無き部分には塗布しないこと。

シリンダーヘッド整備諸元表

項目	標準	使用限度	備考
バルブクリアランス IN	0.08 ± 0.03 mm (冷間時)	—	
EX	0.08 ± 0.03 mm (冷間時)	—	
シリンダーヘッド歪み	—	0.05 mm	交換
バルブロッカーアームの内径	10.000 ~ 10.015 mm	10.05 mm	交換
ロッカーアームシャフト外径 IN / EX	9.978 ~ 9.987 mm	9.92 mm	交換
ロッカーアームとシャフトの隙間	0.013 ~ 0.037 mm	0.10 mm	交換
バルブガイド内径 IN / EX	4.500 ~ 4.512 mm		ガイド交換又はヘッド交換
バルブステム外形 IN	4.475 ~ 4.490 mm	4.42 mm	交換
EX	4.452 ~ 4.475 mm	4.40 mm	交換
バルブステムとガイドの隙間 IN	0.01 ~ 0.037 mm	—	
EX	0.025 ~ 0.060 mm	—	
バルブシート当たり幅 IN	0.8 ~ 1.0 mm	1.5 mm	修正又はヘッド交換
EX	1.0 ~ 1.2 mm	1.7 mm	修正又はヘッド交換
バルブスプリング自由長 アウター	30.6 mm	29 mm	交換
バルブスプリングリテーナー IN / EX	—	コーティング剥離	交換 500 km 毎確認

○バルブの分解

バルブスプリングコンプレッサーを使用して、バルブスプリングを圧縮する。

△注意：必要以上バルブスプリングを圧縮しないこと。

∴専用工具：バルブスプリングコンプレッサー

品番 00-01-07

バルブスプリングコンプレッサー SET 品番 00-01-1005

○バルブコッタを外す。

コッタが外れにくい時は、磁石を使用して外す。

○バルブスプリングコンプレッサーを外し、以下の部品を取り外す。

- ・バルブスプリングリテーナー
- ・バルブスプリング (インナー／アウター)
- ・バルブ



○各バルブの曲がり、焼き付き、損傷を点検する。

バルブステムの外径のガイド摺動面をマイクロメーターで測定する。

使用限度 I N : 4.42mm E X : 4.40mm

曲がり、キズ、損傷のある物は交換する。



○バルブスプリングリテーナーの点検

バルブスプリングリテーナーのバルブスプリング当たり面を確認する。

コーティングの剥離、損傷のある場合、交換する。



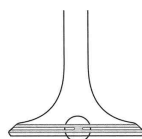
スプリングの当たり面を確認する

○バルブシートの点検

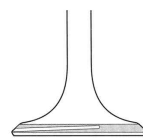
- ・シリンダーヘッド燃焼室及びバルブのカーボン堆積物を取り除く。
- ・バルブフェースに光明丹をオイル等で溶かし、均一に薄く塗布する。
- ・バルブたこを使用して、バルブを軽く1回打ち、回転させる。
- ・バルブフェースに付着した光明丹を拭き取り、バルブたこを使用してバルブを回さずに軽く1回打ち、当たり面を確認する。



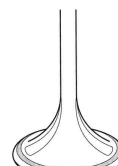
- ・バルブシートに傷がある場合は、シートを修正する。
- ・当たり幅が広い、狭い、高い、又は低い場合は、シートを修正する。
- ・修正は、内然機関専門店又は、当社まで依頼する。



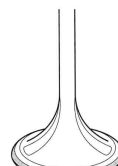
シートの傷



バルブの倒れ



当たりが低い



当たりが高い



○ロッカーアームの点検

- ・ロッカーアームの傷、損傷、詰まりを点検する。
 - ・ロッカーアームの内径を測定する。
- ∴ 10.05以上交換



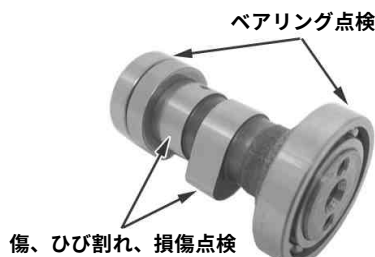
○ロッカーアームシャフトの点検

- ・ロッカーアームシャフトの曲がり、傷、損傷を点検する。
- ・ロッカーアームシャフトの外径を測定する。
 $\therefore 9.92$ 以下交換
- ・ロッカーアームとロッカーアームシャフトの隙間を計算する。
 $\therefore 0.10$ 以上交換



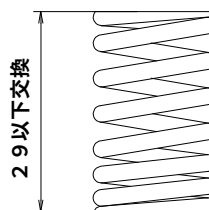
○カムシャフトを点検

- ・カムシャフトの傷、ひび割れ、損傷を点検する。
- ・各カム山を点検する。
- ・カムシャフトのベアリングを点検する。
 ベアリングのアウトレースを指で回し、滑らかに回らない、アウトレースにガタがある場合、カムシャフトを交換する。



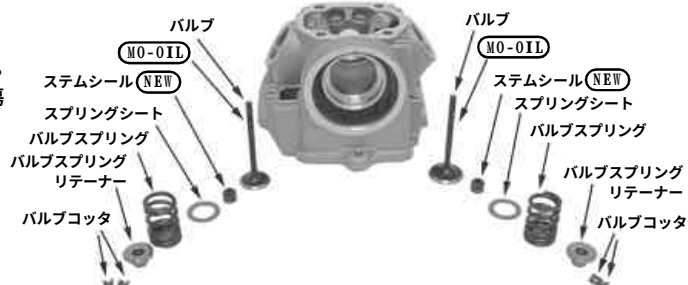
○バルブスプリングの点検

- ・バルブスプリングの傷、損傷を点検する。
- ・バルブスプリングの自由長を測定する。
 $\therefore$ アウター：29 以下交換



○バルブ組み立て

- ・シリンダーヘッドを洗浄する。
- ・バルブスプリングシート、新品のバルブステムシールを取り付ける。
- ・バルブステム摺動面にモリブデン溶液を塗布し、ステムシールが損傷しない様ゆっくり回しながらバルブをバルブガイドに差し込む。



- ・バルブスプリングのピッチの小さい方を燃焼室側に向けて、バルブスプリングを取り付ける。

△注意：必ずピッチの小さい方を燃焼室側に向けること。



- ・バルブスプリングコンプレッサーを使用してバルブスプリングを圧縮し、バルブコッタに少量のグリスを塗布しバルブコッタを取り付ける。

△注意：必要以上バルブスプリングを圧縮しないこと。



- ・バルブステム先端を軽く2～3回たたき、バルブとコッタのなじみを良くする。

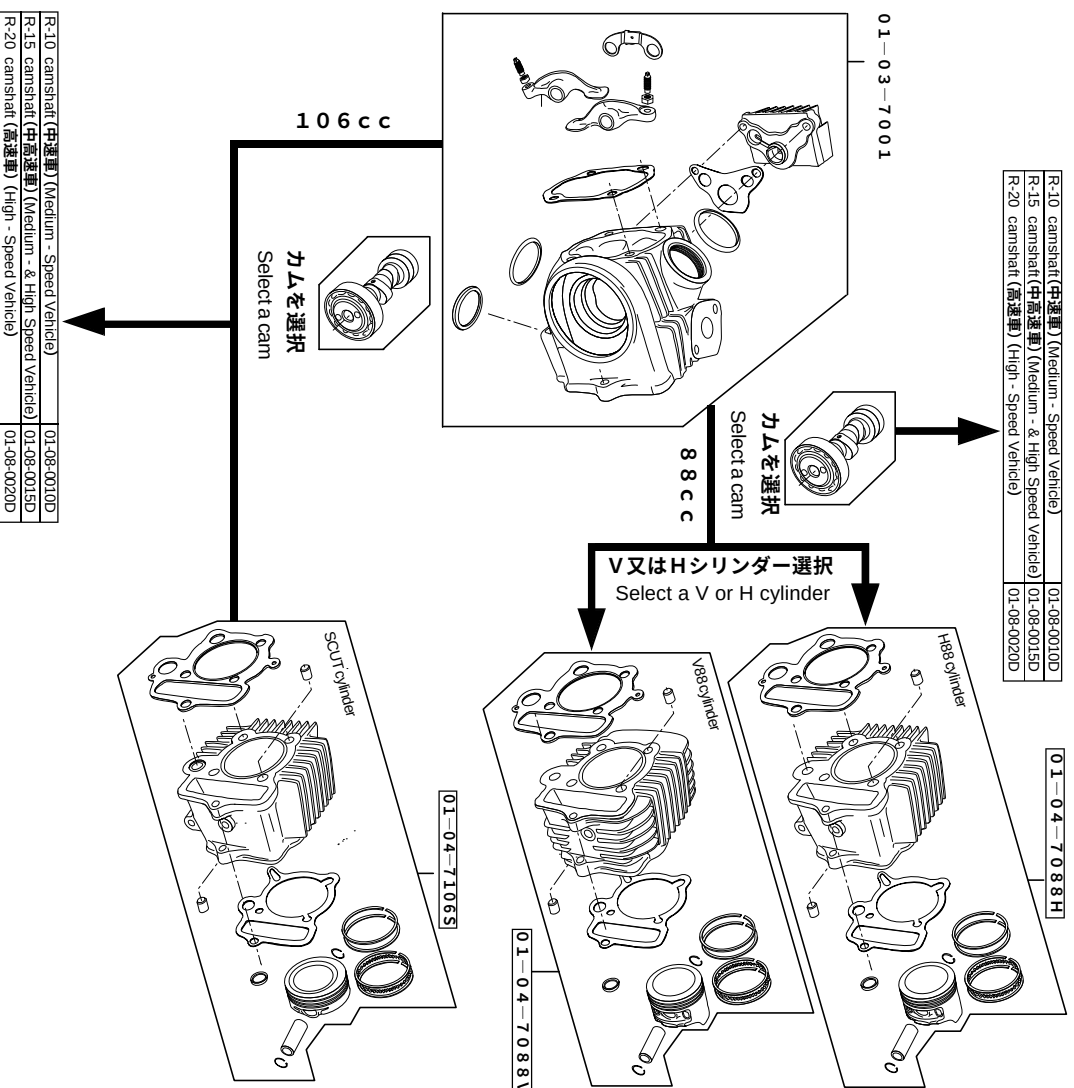
△注意：バルブを損傷しない様、注意すること。



ボアアップ参照表 (88cc、106cc) Reference data on bore-up kit (88cc,106cc)

適応 (Applicable model names and the frame Nos)

Monkey	: Z50J-1600008 ~ 2499999
	AB27-1000001 ~
Gorilla	: Z50J-1606093 ~ 2699999
	AB27-1000001 ~
Monkey BAJA	: Z50J-1700001 ~
Monkey R / RT	: AB22-1000017 ~
Dax50	: AB26-1000001 ~
Magna50	: AC13-1000010 ~
XR50R	: AE03-1000001 ~
CRF50F	: AE03-1400001 ~
XR70R	: DE02-1000001 ~
CRF70F	: DE02-1700001 ~



☆ **01-03-7001** シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)
If you have purchased a cylinder head kit only (item No. 01-03-7001), please study to install these special parts referring to this reference data.
(except CD90)

R-Stage+D

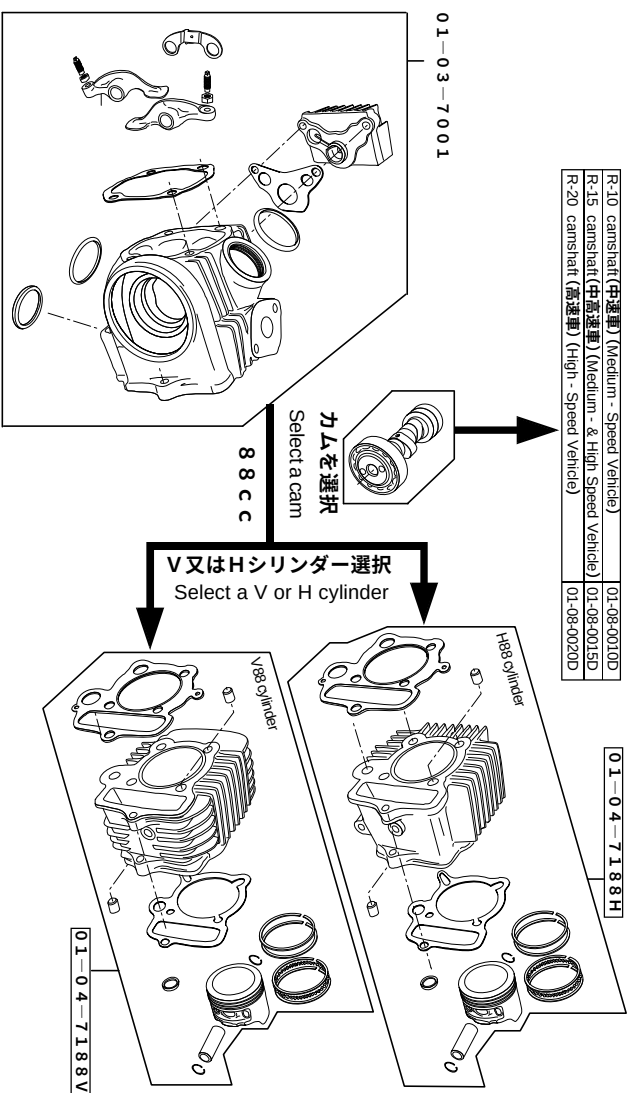
ボアアップ参照表 (88cc)

Reference data on bore-up kit (88cc)

適用 (Applicable model names and the frame Nos)
Monkey / Gorilla : Z50J-1000001 ~ 1510400
6V Dax : ST50-1000001 ~ 6346265

R-10 camshaft(中速車) (Medium - Speed Vehicle)	01-08-0010D
R-15 camshaft(中高速車) (Medium - & High Speed Vehicle)	01-08-0015D
R-20 camshaft(高速車) (High - Speed Vehicle)	01-08-0020D

01-04-7188H



☆01-03-7001シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)
If you have purchased a cylinder head kit only (item No. 01-03-7001), please study to install these special parts referring to this reference data.
(except CD90)

B-Stage+D

ボア&ストローアップキット参照表 (106cc)

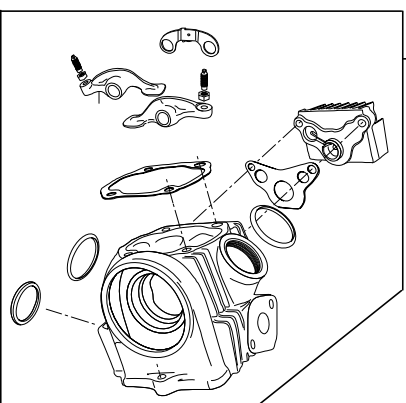
☆C.D.I ONLY ☆

Reference data on bore- & stroke-up kit (106cc)

適応 (Applicable model names and the frame Nos)

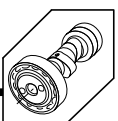
6V Monkey / Gorilla	: Z50J-1600008 ~ 1805927	— L crank
12V Monkey / Gorilla	: Z50J-2000001 ~	
	: AB27-1000001 ~	
Monkey BAJA	: Z50J-1700001 ~	
Monkey R / RT	: AB22-1000017 ~	R crank
Dax50	: AB26-1000001 ~	
XR50R / CRF50F	: AE03-1000001 ~	
XR70R / CRF70F	: DE02-1000001 ~	

01-03-7001

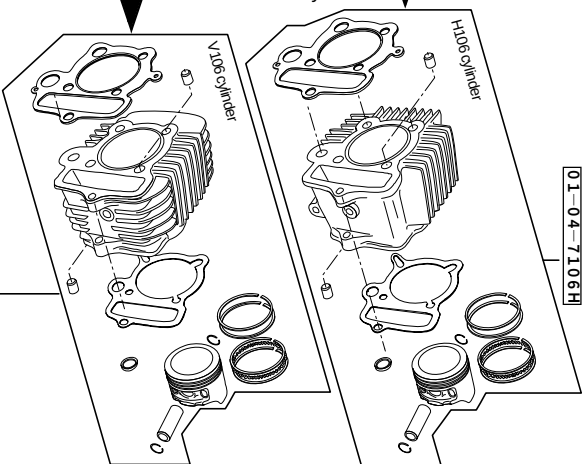


106cc

カムを選択
Select a cam



V又はHシリンダー選択
Select a V or H cylinder

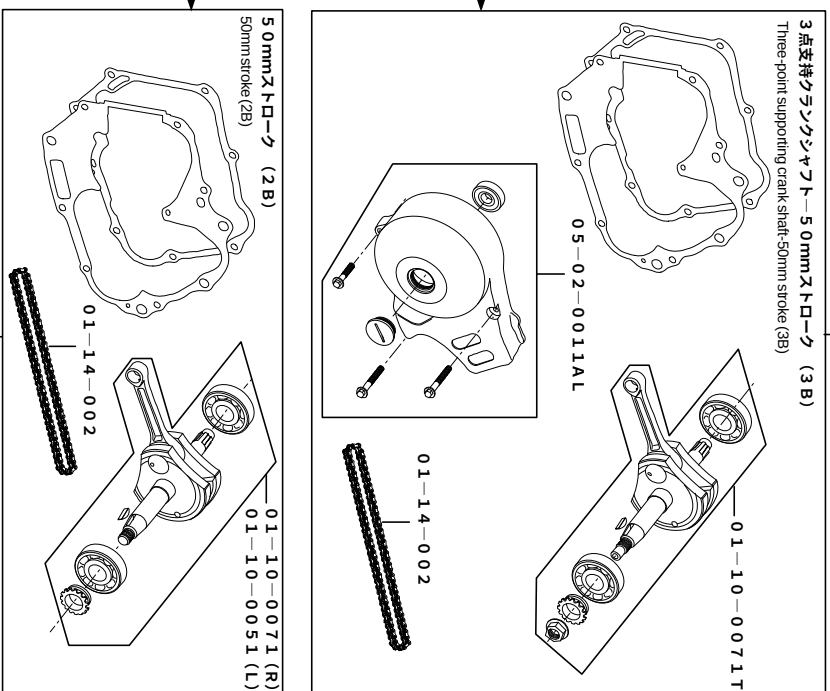


01-04-7106H

01-04-7106V
01-04-7106VA

メッキシリンダー
Plated cylinder

2B又は3Bクランク選択
Select a 2B or 3B crank



3点支持クランクシャフト—50mmストローク (3B)
Three-point supporting crank shaft-50mm stroke (3B)

01-10-8432TE (R crank)
01-10-8432T (R crank)

05-02-0011AL

01-14-002

50mmストローク (2B)
50mm stroke (2B)

01-14-002

01-10-0071 (R)
01-10-0051 (L)

01-10-8432 (R crank)
01-10-8132 (L crank)

R-10 camshaft (中速車) (Medium - Speed Vehicle)	01-08-0010D
R-15 camshaft (中高速車) (Medium - & High-Speed Vehicle)	01-08-0015D
R-20 camshaft (高速車) (High - Speed Vehicle)	01-08-0020D

☆01-03-7001シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)
If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-7001), please study to install these special parts referring to this reference data.
(except CD90)

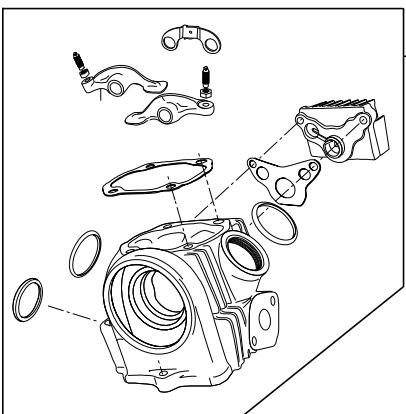
ボア&ストローキッツ参照表 (124cc) ☆C.D.I ONLY ☆

Reference data on bore- & stroke-up kit (124cc)

適応 (Applicable model names and the frame Nos)

6V Monkey / Gorilla	: Z50J-1600008 ~ 1805927	— L crank
12V Monkey / Gorilla	: Z50J-2000001 ~	
	: AB27-1000001 ~	
Monkey BAJA	: Z50J-1700001 ~	
Monkey R / RT	: AB22-1000017 ~	R crank
Dax50	: AB26-1000001 ~	
XR50R / CRF50F	: AE03-1000001 ~	
XR70R / CRF70F	: DE02-1000001 ~	

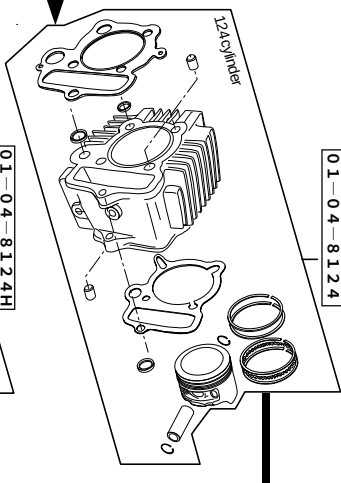
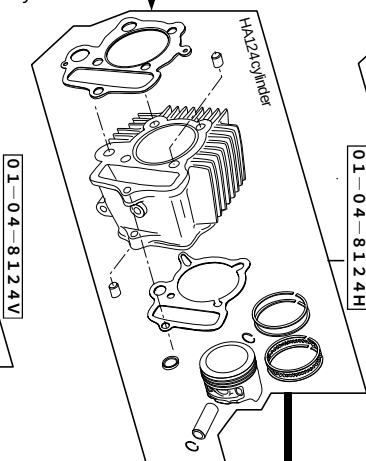
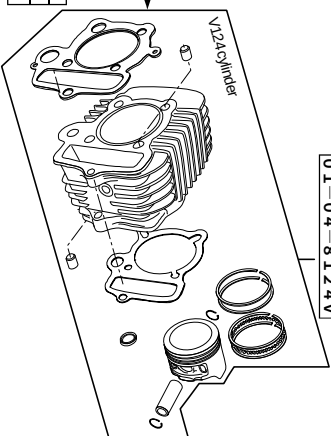
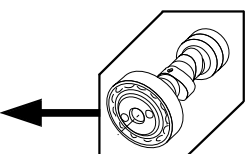
01-03-7001



カムを選択
Select a cam

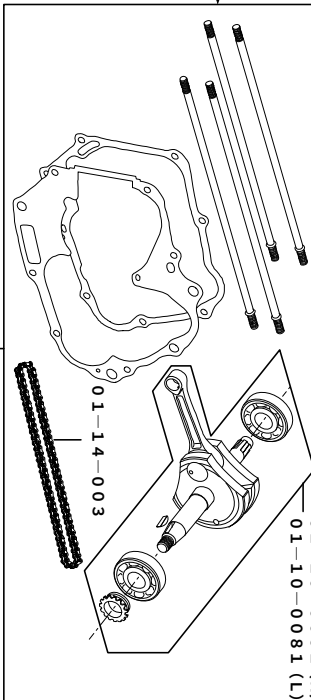
シリンダー選択
Select a cylinder

R-10 camshaft (中速車) (Medium - Speed Vehicle)	01-08-0010D
R-15 camshaft (中高速車) (Medium - & High Speed Vehicle)	01-08-0015D
R-20 camshaft (高速車) (High - Speed Vehicle)	01-08-0020D



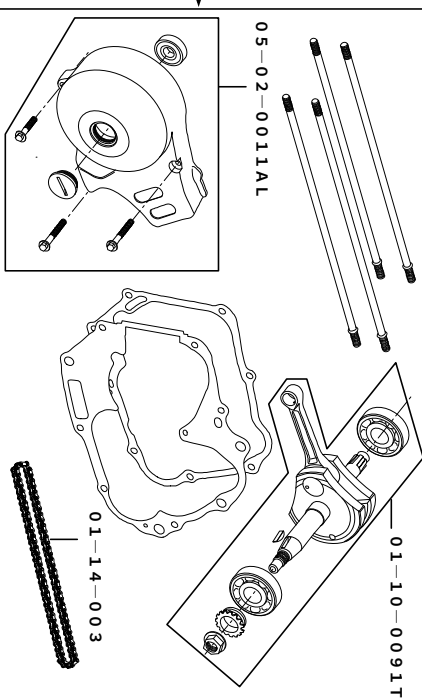
2B又3Bクランク選択
Select a 2B or 3B crank

54mmストローク (2B)
54mm stroke (2B)



05-02-0011AL

3点支持クランクシャフト—54mmストローク (3B)
Three-point supporting crank shaft-54mm stroke (3B)



01-10-8042TE (R crank)
01-10-8042T (R crank)

01-10-8042E (R crank)
01-10-8042 (R crank)
01-10-8032 (L crank)

☆01-03-7001シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-7001), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)

R-Stage+D

CD90エンジン用 ボアアップ参照表 (113cc) Reference data on bore-up kit (113cc) For a CD90 engine

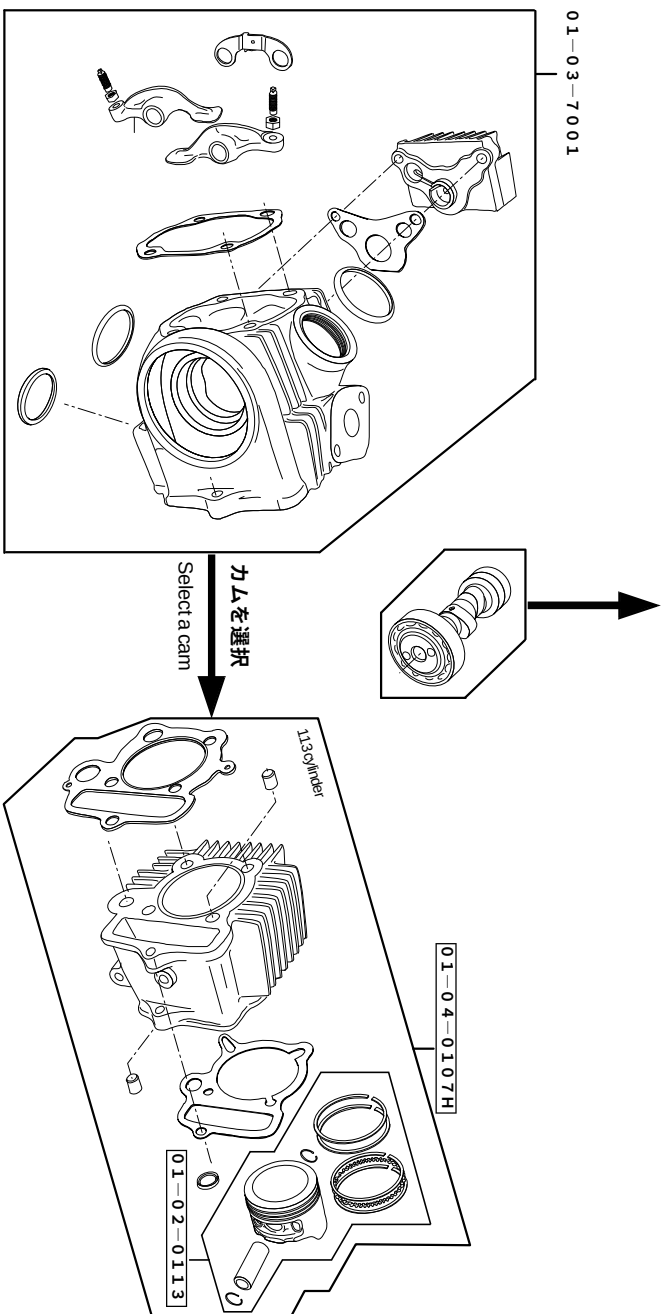
適応 (Applicable model names and the frame Nos)

CD90 : HA03-1100005 ~

エンジンに適合

This product is applicable to engines with the above-mentioned frame Nos.

R-10 camshaft (中速車) (Medium - Speed Vehicle)	01-08-0010D
R-15 camshaft (中高速車) (Medium - & High Speed Vehicle)	01-08-0015D
R-20 camshaft (高速車) (High - Speed Vehicle)	01-08-0020D



☆ 01-03-7001 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-7001), please study to install these special parts referring to this reference data.